



平成19年5月1日

国土交通省道路局長 様

広島県神石郡神石高原町
町長 牧野 雄光



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありましたこのことについて別紙のとおり意見書を提出します。

〒720-1522
広島県神石郡神石高原町小島2025
建設課

神石高原町の道路・交通体系の整備について

国道182号の整備

岡山県新見市を起点とし庄原市東城町を經由して神石高原町を縦断するとともに福山市国道2号に接続する国道182号は、沿線地域の産業経済の発展、社会文化の交流、市町間の連携にとって、きわめて重要な役割を担っています。

本町にとってこの南北軸となる国道182号の整備の促進により高速交通体系への連絡機能を強化することができます。

しかしながら一部区間においては、歩道が未整備で歩行者の安全が確保できていない区間や、縦断勾配・曲線半径が厳しく降雨時や路面凍結時に交通の安全が確保されない状態があります。

このことから当路線の改修と「安全・安心の確保」に向けた道路行政をさらに進められよう強く望みます。

周回道路の整備

神石高原町は、「人と自然が輝く高原の町」を目指して神石郡4町村が合併して、平成16年11月5日誕生いたしました。

本町の一体性を確保し各生活拠点、産業拠点などを効率的に結ぶため、国道182号、主要地方道、一般県道で形成される「周回道路」の整備が強く望まれます。

また、周回道路と一体的に、国定公園帝釈峡などのリゾート・レクリエーション振興に配慮した道路整備が必要であり、中山間地域の自然に配慮し、美しい田園風景や地域活力をつくる道路政策を期待します。